令和5年（2023年）10月2日
熊本市総務局契約監理部工事契約課

建設工事及び建設コンサルタント業務等の契約事務に係る書式の押印廃止について

このことについて、契約事務に係る書類作成における利便性向上のため、下記のとおり、建設工事及び建設コンサルタント業務等の入札・契約関係書類の押印を省略できることとしましたので、お知らせします。

記

1 押印を省略できる書類

令和5年（2023年）10月1日以降に提出する※、別添「令和5年（2023年）10月1日から押印を省略できる工事契約関係書類」に記載の書類

※令和5年（2023年）9月30日以前に入札公告、指名通知又は見積依頼を行った案件についても、工事入札説明書等の内容にかかわらず、同年10月1日以降に提出する入札書や見積書の押印を省略できます。

2 押印を省略できない書類（従前どおりの取扱いのもの）

- (1) 契約書（協定書、協議書、確認書、覚書、念書等）などの本市の権利関係の証拠として作成される書類
- (2) 委任状（代理人（受任者）により申請、契約等がされる場合における本人（委任者）作成のもの）

3 備考

- (1) この取扱いは、押印の省略を義務づけるものではありません。押印された書類についても従前どおり取扱います。
- (2) この取扱いは、予定価格250万円以下の小規模工事及び100万円以下の小規模業務委託にも適用します。

お問合せ先

熊本市総務局契約監理部工事契約課

電話 096-328-2442